

授業がわかる調査の経年比較について (令和3年度と令和6年度)

1. はじめに

本市では、令和3年度から令和7年度の5年間を期間とし、第4次戸田市教育振興計画に取り組んでおり、その中で、方針1「子供たちが可能性に挑戦し続ける力を育むための学びの実現」に向けて、「授業がわかる調査」をモニタリング指標として設定している。ここでは、令和3年度と令和6年度の授業がわかる調査の結果を比較することで第4次教育振興計画の取組状況を振り返り、今後に生かすまとめとしたい。

2. 調査結果について

授業が「わかる」

- 小学校：全体的に高い水準を維持している。教科別に見ると、社会で若干の上昇が見られたものの、他の教科では、理科（▲3.0pt）と国語（▲2.2pt）で下がっている。
- 中学校：英語を除き依然として、肯定的回答割合が70%を超える水準である。社会と理科はほぼ横ばいとなったが、国語（▲4.5pt）、数学（▲2.6pt）、英語（▲2.9pt）で下がっている。学年間でも差が大きく、中2の国語（▲7.4pt）、英語（▲6.5pt）は特に課題が見られる。

表1「わかる」の学級平均

	国 語		社 会		算数／数学		理 科		英 語	
	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差
小 4	86.7%	▲3.3	84.7%	+0.7	80.8%	▲0.4	89.3%	▲1.8		
小 5	87.4%	▲0.5	88.2%	+3.9	78.6%	+1.3	82.3%	▲3.4	72.8%	
小 6	86.2%	▲2.7	83.4%	▲2.7	75.3%	▲2.7	80.5%	▲3.7	66.2%	
小平均	86.8%	▲2.2	85.4%	+0.6	78.2%	▲0.6	84.0%	▲3.0	69.5%	
中 1	84.0%	▲2.2	80.3%	▲1.3	72.1%	+0.2	75.1%	+1.3	66.7%	▲2.3
中 2	75.6%	▲7.4	80.0%	+0.1	70.9%	▲3.9	75.3%	+3.8	63.4%	▲6.5
中 3	83.3%	▲4.1	86.6%	▲0.0	77.4%	▲4.0	69.7%	▲4.9	72.8%	+0.1
中平均	81.0%	▲4.5	82.3%	▲0.4	73.5%	▲2.6	73.4%	+0.0	67.6%	▲2.9

授業が「楽しい」

- 小学校：教科による差が大きく、社会（+3.8pt）と算数（+3.8pt）で大きな上昇が見られる。一方で、理科（▲4.9pt）が下がっている。学年別では、小5の社会（+10.8pt）・算数（+7.5pt）が大きく上昇している。小4では国語（▲3.8pt）と理科（▲5.3pt）が下がっていたが、70%超の水準は維持している。
- 中学校：理科（+4.3pt）と社会（+3.7pt）で顕著な伸びを示している。一方で、英語では低下（▲3.9pt）が見られ、特に中1、中2での低下が目立つ。学年別では、中1での数学（+9.6pt）と理科（+7.2pt）が大きく上昇している一方、中3の国語（▲8.2pt）では課題が見られる。

表2「楽しい」の学級平均

	国 語		社 会		算数／数学		理 科		英 語	
	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差
小 4	73.4%	▲3.8	74.2%	▲1.2	73.3%	+0.8	81.7%	▲5.3	62.6%	
小 5	70.7%	+1.1	80.8%	+10.8	74.3%	+7.5	73.7%	▲3.7	68.8%	
小 6	69.1%	+1.4	77.8%	+1.7	64.6%	+3.1	67.6%	▲5.7	55.8%	
小平均	71.1%	▲0.4	77.6%	+3.8	70.7%	+3.8	74.3%	▲4.9	62.4%	
中 1	79.0%	+5.1	84.9%	+2.8	75.2%	+9.6	81.2%	+7.2	65.7%	▲5.7
中 2	67.2%	▲2.0	77.1%	+4.6	69.4%	▲1.7	74.9%	+3.6	62.1%	▲5.4
中 3	67.0%	▲8.2	80.7%	+3.7	70.2%	▲0.9	70.7%	+2.1	63.8%	▲0.6
中平均	71.1%	▲1.7	80.9%	+3.7	71.6%	+2.3	75.6%	+4.3	63.9%	▲3.9

「社会に開かれた学び」

- 小学校：探究心において上昇（+3.4pt）が見られ、協働意識も微増（+1.7pt）している。一方で、社会貢献意欲については令和7年度に向けた目標値を上回ってはいるものの、若干の低下（▲1.2pt）が見られた。学年別では、小6での探究心（+5.2pt）と協働意識（+3.4pt）の上昇が特徴的である。
- 中学校：協働意識での伸び（+3.3pt）が顕著である。探究心でもわずかな上昇（+1.1pt）が見られ、社会貢献意欲については横ばい（+0.3pt）となっている。学年別では、中1での探究心（+5.3pt）と協働意識（+5.6pt）が特に上昇している。

表3「社会に開かれた学び」の学級平均

	探究心		社会貢献意欲		協働意識	
	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差	令和6年度	令和3年度差
小 4	72.1%	+1.4	59.2%	▲2.3	76.2%	+1.6
小 5	73.0%	+3.6	59.2%	▲0.0	75.7%	+0.1
小 6	73.7%	+5.2	50.0%	▲1.4	74.5%	+3.4
小平均	72.9%	+3.4	56.1%	▲1.2	75.5%	+1.7
中 1	72.9%	+5.3	49.0%	+0.9	79.2%	+5.6
中 2	70.1%	▲0.9	45.4%	+1.2	76.8%	+2.7
中 3	74.4%	▲1.1	45.9%	▲1.1	80.2%	+1.6
中平均	72.5%	+1.1	46.8%	+0.3	78.7%	+3.3

3. まとめ

今回の調査結果から、「わかる」の項目では高い水準を維持しつつも、令和3年度比で数値が下がっている教科も多く、要因の分析とともに改善方法の検討が必要であることが分かった。一方で、「楽しい」の項目では教科によって異なる傾向が見られ、特に社会と算数・数学での上昇は、授業改善の取組の成果がうかがえる。また、「社会に開かれた学び」においては、特に探究心と協働意識での上昇が見られ、これまでの取組の効果が表れていると考えられる。

※1 授業がわかる調査は、平成16年度から戸田市が独自に行っている、授業に関する児童生徒向けのアンケート調査である。調査項目は、「授業の内容がわかりますか（小学校は国・社・算・理の4教科（令和4年度以降から英語を含めた5教科）、中学校は国・社・数・理・英の5教科）」と「授業が楽しいですか（全教科）」、そして令和3年度から「探究心」「社会貢献意欲」「他者との協働意識」（これからの時代を生き抜くための力、社会に開かれた学びの指標）を追加した。調査対象は小学校第4学年から中学校第3学年で、令和元年度以降、第1回の調査を6月、第2回の調査を12月に実施している。

※2 分析には各学級における肯定的な回答の割合を用いた、すなわち「わかる」であれば【よくわかる】と【だいたいわかる】の和の割合